

Prevention & Well-being データドリブンな健康経営と従業員の Well-beingの実現

Health Management（意思決定支援/セルフケアAI支援/心疾患リスク評価）

多くの企業が健康経営の重要性を認識しつつも、「施策の効果が見えにくい」「投資対効果をどう測定すれば良いかわからない」「健康無関心層へのアプローチが難しい」といった共通の課題に直面しています。従来の健康経営が、法令遵守や福利厚生の延長線上にある「健康経営1.0」から、人的資本経営の視点を取り入れた「健康経営2.0」そして「健康経営3.0」へと進化を遂げる中で、データドリブンでの健康経営推進の重要性はますます高まっています。富士通は、ヘルスケアデータとAI技術を活用し、従業員の健康意識の向上と行動変容を支援、健診データのAI評価による疾患リスクの早期発見や予防促進、従業員データとの統合分析により、施策効果の最適化を実現します。



1. 計画

- 経営視点から従業員の健康・Wellbeingを検討
- 非財務/財務データを統合して現状を把握し取組計画策定

2. 選択 & 実行

- AIによる疾患リスク評価、従業員の行動変容などデータ×AIで効率的に取組実行
- 施策効果の可視化によるKPI達成状況モニタリング

3. 分析 & 改善

- 因果AIにより相関を超えて因果関係から取組効果を把握
- 企業価値向上のため、次なる施策の検討

健康経営について、お悩みではありませんか？

お客様の課題解決に伴走し、データ・AIを活用し最新の情報による新提案を行います。

具体的な課題例

1 健保組合の財政悪化

- 少子高齢化による生産人口の減少と医療費増大
- 企業の健康保険料負担増加

2 人材の確保

- 定年年齢引き上げによる雇用期間の長期化
- 働きやすい職場づくり

3 新しい働き方への適応

- テレワークの常態化による身体活動量低下や孤立
- 人事体系の大幅変革に伴う健康課題の発生



データドリブンで健康経営支援

1 課題把握から実装まで支援

- 健康経営の課題把握から改善策の提案、実行、結果効果の評価まで、伴走しながら支援
- 富士通の健康経営ノウハウも活かして支援

2 データ・AIの活用

- 健康データ・ライフログデータを安全に取り扱い
- 因果AIや行動変容AIなどデータ×AIでの分析・取組支援
- 個人の同意取得・管理をサポート

3 データ循環による取組改善

- 蓄積したデータを利用し、更なる取組改善
- 他サービスデータの連携によるデータ統合
- 社内取組の商品化や社外展開も支援



従業員データの統合と因果分析

健康経営の投資対効果を最大化するには、感覚や経験に頼るのではなく、データに基づいた戦略的な意思決定が不可欠です。企業は人的資本を経営資源として捉える中で、健康施策が経営にどのようなインパクトを与えるかを定量的に把握し、自社の課題解決にとっての最適解を見つけ戦略的に投資を行っていくことが求められています。

そのためには、健康データを超えて、人事データやエンゲージメントなどのサーベイデータ、財務データまでを統合して分析することで、健康と経営の関係性の可視化が可能になります。また、因果AIを活用し、単なる相関関係を超えて健康施策が財務・非財務の経営指標に与える因果関係を把握し、施策の効果を科学的に検証・最適化することが可能です。

取組の可視化・改善



●分散するデータを統合

健康情報から財務データまでを統合・一度に可視化

●AIによる因果分析

データ同士の相関関係を超え健康と経営の因果の見える化

●最適施策の提案

業界動向や政策動向からAIが最適施策をレコメンド

健康データから人事データや財務データまで多様なデータを取り込み

財務データ : 営業利益 / 売上収益 / 売上原価
健康診断結果 : 受診率 / メタボ該当
ストレスチェック : 高ストレス / 仕事と生活の満足度

エンゲージメントサーベイ : エンゲージメントスコア
Eラーニング : 参加有無
就労形態 : フレックスタイム適用率
裁量労働制適用率
所定外労働時間

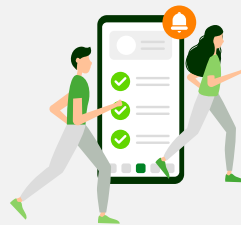
その他サービス



行動変容

セルフケアをAIで支援

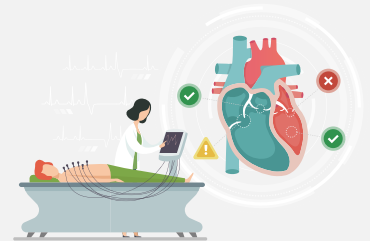
- 健康指標（エムスリー社提供）と行動変容理論で動機付け・習慣化
- 脱落防止AIにより継続支援



疾患リスク早期発見

心疾患リスクをAIで評価

- 従来の検査では検出できなかった心疾患の発症リスクをAIが提示
- 心臓への意識を高め、予防・早期発見につなげる



お問い合わせ先

Prevention & Well-beingに関するお問い合わせフォーム

<https://contactline.jp.fujitsu.com/contactform/csque32502/520331/>

Prevention & Well-beingページは[こちら](#)

